



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月13日

上場会社名 長野計器株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 正継  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部担当 (氏名) 角龍 徳夫 TEL 03-3776-5333  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

百万円未満切捨て

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	35,856	△10.5	1,144	△51.3	1,129	△51.3	628	△61.9
2019年3月期第3四半期	40,050	8.0	2,351	1.0	2,320	△6.6	1,648	8.9

（注）包括利益 2020年3月期第3四半期 835百万円（17.9%） 2019年3月期第3四半期 708百万円（△75.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	32.50	—
2019年3月期第3四半期	85.01	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	47,660	24,335	49.6
2019年3月期	46,241	24,028	50.5

（参考）自己資本 2020年3月期第3四半期 23,616百万円 2019年3月期 23,332百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2020年3月期	—	11.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	11.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,150	△5.6	2,360	△19.5	2,280	△20.3	1,550	△18.5	79.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	19,432,984株	2019年3月期	19,432,984株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	185,909株	2019年3月期	45,778株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	19,335,558株	2019年3月期3Q	19,387,404株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化及び地政学的リスクの高まりなどにより先行き不透明な状況が続いております。米国においては、良好な雇用環境が依然として個人消費を下支えしているものの、設備投資は伸び悩み、製造業の景況感には弱さが見られます。欧州においては、輸出が低調で設備投資も抑制傾向が続いております。中国においては、米中貿易摩擦の影響を受けて輸出の減少がみられ、景気は減速傾向となっております。

わが国経済においては、個人消費は堅調であり、非製造業は好調であるものの、製造業の生産活動は足踏み状態がみられます。

このような状況のもと、当社グループでは、前期において好調であった産業機械業界向、プロセス業界向、FA空圧機器業界向、空調業界向、半導体業界向の圧力計及び圧力センサの需要が減少し、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の需要も減少いたしました。また、対米ドルの為替レートが前年同期に対して円高になったことに伴う連結での為替換算による減少の影響がありました。これにより売上高は358億56百万円（前年同期比10.5%減）となりました。損益面につきましては、売上高減少の影響により、営業利益は11億44百万円（前年同期比51.3%減）、経常利益は11億29百万円（前年同期比51.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億28百万円（前年同期比61.9%減）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

## 圧力計事業

圧力計事業では、国内においては空調管材業界向の売上が増加したものの、産業機械業界向、プロセス業界向、FA空圧機器業界向、半導体業界向の売上が減少いたしました。米国子会社においては産業機械業界向、プロセス業界向の売上が増加したものの、円高に伴う連結での為替換算の影響により、換算後の売上高が減少いたしました。

この結果、圧力計事業の売上高は172億12百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

## 圧力センサ事業

圧力センサ事業では、国内においては産業機械業界向、空調業界向、半導体業界向の売上が減少し、量産品である建設機械用圧力センサ、自動車搭載用圧力センサの売上も減少いたしました。米国子会社においては産業機械業界向の売上が増加したものの、圧力計事業同様、円高に伴う連結での為替換算の影響により、換算後の売上高が減少いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は103億33百万円（前年同期比16.9%減）となりました。

## 計測制御機器事業

計測制御機器事業では、圧力発生器の売上高は増加したものの、自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスター、医療用機器及び工場生産自動化設備用の空気圧機器の売上は減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は34億86百万円（前年同期比19.8%減）となりました。

## ダイカスト事業

ダイカスト事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。

この結果、ダイカスト事業の売上高は30億45百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

## その他事業

その他事業では、自動車用電装品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は17億77百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は476億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億19百万円増加いたしました。主な要因は、棚卸資産が増加したこと及び投資有価証券の時価評価等により投資有価証券が増加したことによります。

負債は233億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億12百万円増加いたしました。主な要因は、借入により短期借入金及び長期借入金が増加したことによります。

また、純資産は243億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億6百万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金及び利益剰余金が増加したこと及び為替換算調整勘定が減少したことによります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比0.9ポイント減の49.6%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年11月12日の「2020年3月期 第2四半期業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,610,668	5,945,872
受取手形及び売掛金	9,104,670	9,097,959
電子記録債権	1,692,153	1,204,471
たな卸資産	9,756,933	10,581,925
その他	804,453	963,902
貸倒引当金	△185,820	△171,558
流動資産合計	26,783,058	27,622,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,946,179	11,019,196
減価償却累計額	△8,663,357	△8,758,673
建物及び構築物 (純額)	2,282,822	2,260,523
機械装置及び運搬具	19,598,604	19,916,698
減価償却累計額	△16,995,507	△17,245,818
機械装置及び運搬具 (純額)	2,603,096	2,670,880
土地	4,366,134	4,337,357
リース資産	938,964	979,750
減価償却累計額	△478,880	△571,307
リース資産 (純額)	460,084	408,443
建設仮勘定	618,982	667,181
その他	4,241,680	4,346,218
減価償却累計額	△3,952,677	△4,050,532
その他 (純額)	289,002	295,686
有形固定資産合計	10,620,123	10,640,071
無形固定資産		
のれん	148,123	147,314
リース資産	105,499	69,781
その他	532,547	557,520
無形固定資産合計	786,169	774,615
投資その他の資産		
投資有価証券	6,494,127	7,153,208
長期貸付金	13,410	500
退職給付に係る資産	49,414	51,829
繰延税金資産	458,859	459,575
その他	1,104,511	1,107,747
貸倒引当金	△68,271	△149,392
投資その他の資産合計	8,052,051	8,623,468
固定資産合計	19,458,344	20,038,155
資産合計	46,241,403	47,660,728

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,121,711	4,268,184
短期借入金	5,392,875	6,079,200
1年内返済予定の長期借入金	3,190,933	3,227,453
リース債務	181,018	194,242
未払法人税等	544,100	337,055
賞与引当金	1,025,113	476,620
その他	2,041,748	2,345,393
流動負債合計	16,497,502	16,928,150
固定負債		
長期借入金	1,965,118	2,451,938
リース債務	430,859	353,588
繰延税金負債	664,291	970,035
役員退職慰労引当金	183,865	90,019
退職給付に係る負債	2,322,424	2,323,800
資産除去債務	32,949	32,949
その他	115,695	174,608
固定負債合計	5,715,204	6,396,939
負債合計	22,212,706	23,325,089
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,448,737	4,451,407
利益剰余金	13,218,206	13,419,817
自己株式	△27,338	△126,469
株主資本合計	22,019,731	22,124,881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,628,677	3,134,151
為替換算調整勘定	△796,404	△1,174,259
退職給付に係る調整累計額	△519,582	△468,186
その他の包括利益累計額合計	1,312,690	1,491,704
非支配株主持分	696,274	719,052
純資産合計	24,028,696	24,335,638
負債純資産合計	46,241,403	47,660,728

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	40,050,352	35,856,250
売上原価	28,987,662	25,953,541
売上総利益	11,062,690	9,902,708
販売費及び一般管理費	8,711,358	8,758,602
営業利益	2,351,332	1,144,106
営業外収益		
受取利息	23,153	23,632
受取配当金	111,551	127,744
持分法による投資利益	117,983	64,637
その他	98,996	105,319
営業外収益合計	351,684	321,333
営業外費用		
支払利息	167,980	184,217
為替差損	95,328	64,139
その他	119,317	88,004
営業外費用合計	382,627	336,362
経常利益	2,320,389	1,129,077
特別利益		
固定資産売却益	36,221	2,072
投資有価証券売却益	1,222	—
特別利益合計	37,444	2,072
特別損失		
固定資産売却損	—	1,037
固定資産除却損	10,878	7,647
特別損失合計	10,878	8,684
税金等調整前四半期純利益	2,346,955	1,122,465
法人税、住民税及び事業税	588,327	386,995
法人税等調整額	68,526	78,369
法人税等合計	656,854	465,364
四半期純利益	1,690,101	657,100
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,062	28,642
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,648,038	628,458

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,690,101	657,100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△807,056	505,396
為替換算調整勘定	△170,067	△321,180
退職給付に係る調整額	19,860	51,395
持分法適用会社に対する持分相当額	△24,162	△57,371
その他の包括利益合計	△981,426	178,240
四半期包括利益	708,674	835,341
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	668,077	802,530
非支配株主に係る四半期包括利益	40,597	32,811



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

米国会計基準を適用していない在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用し、借手の会計処理として原則すべてのリースについて四半期連結貸借対照表に資産及び負債を計上しております。

当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	ダイカスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	18,098,503	12,436,718	4,346,158	3,445,075	38,326,456	1,723,896	40,050,352	—	40,050,352
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,935	42,228	1,757	—	45,920	90	46,010	△46,010	—
計	18,100,438	12,478,947	4,347,915	3,445,075	38,372,377	1,723,986	40,096,363	△46,010	40,050,352
セグメント利益	630,240	908,141	477,164	250,300	2,265,847	81,221	2,347,068	4,263	2,351,332

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4,263千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	ダイカスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	17,212,853	10,333,224	3,486,914	3,045,907	34,078,900	1,777,349	35,856,250	—	35,856,250
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	790	29,813	3,541	—	34,145	1,640	35,785	△35,785	—
計	17,213,644	10,363,038	3,490,456	3,045,907	34,113,045	1,778,989	35,892,035	△35,785	35,856,250
セグメント利益	574,563	292,231	114,866	51,882	1,033,544	106,593	1,140,137	3,969	1,144,106

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額3,969千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。